



大阪府学力・学習状況調査から見えてきたこと

6月に6年生を対象にした大阪府学力・学習状況調査が実施されました。6年生の保護者には、すでにその結果をお返ししていますが、今回は本校の結果概要をお知らせします。

(学力調査)

「知識」に関する問題の正答率よりも、「活用」に関する問題の正答率が下回っている。即ち、漢字の読み書きや計算などの基礎的基本的な技能はある程度身につけているが、様々な形で表現された問題を読み解き、説明したり理解を深める力に課題がある。一方、無答率が低くなってきており、問題に前向きに取り組むようになってきている。

(学習状況調査)

ほぼすべての子どもが宿題をしていると答えているが、予習・復習・苦手な勉強をする割合が府下より低い傾向にある。学校の決まりを守るとい割合が府下より低い傾向にある。

自分には良いところがあると思う児童の割合が府下より低い傾向にある。

人の役に立ちたい、自分はとても幸せだと思う児童が非常に多い。

(これからの学校としての取り組み)

○読み書き計算などの基礎的な技能のさらなる定着に努めます。

○文章を正確に読み取り、筋道を立てて考えることができるよう読解力の育成に努めます。

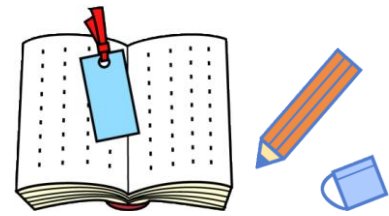
○学力向上と授業規律とは深く関連するため、望ましい授業規律の育成に努めます。

○自分を大切にすることを評価し、自分の存在に満足感を持つ気持ちの育成に努めます。

○家庭地域と連携を深めながら、子どもたちに基本的な生活習慣を身につけさせるよう努めます。

※今後とも地域・家庭・学校の連携を深め、子どもたちを育てていきたいと考えますのでご協力よろしくお願いします。

※尚、貝塚市全体の結果概要については、貝塚市のホームページに掲載しています。



PTA 家庭教育講座

10月16日に日曜参観とPTA家庭教育講座を実施しました。たくさんのご参加ありがとうございました。

家庭教育講座では、東大阪市立石切中学校の寺沢先生に「このごろの子ども 一番大切な小学生生活」というテーマで講演をいただきました。

参加者の皆さんの感想の一部を掲載します。

- ・人は普段の在り方が大切であるということを深く感じました。当たり前前を当たり前にするという言葉に頭が下がります。
- ・日常生活の中で、私たち大人もなかなかできないところがあるなと思ひながら話を聞かせていただきました。
- ・あたり前を当たり前のようにというのは子どもの目標であり、また私自身の目標にしていきたいと思ひます。続けることの大切さも感じました。
- ・今日のことを家庭でも子どもに話をしたいと思ひました。

お世話になりました！稲刈り



10月13日、曇り空の中、17名の地域の方々と一緒に5年生が稲刈りをしました。みんな初めての経験でしたが、おかげさまで楽しく終えることができました。ありがとうございました。子どもたちの感想の一部を掲載します。

- ・6月からもみまき、田植え、夏休みの間すべて稲を育てるためにやっていただいてありがとうございます。最高の1日でした。
- ・今は機械でしているけど昔の人は手で田植えや稲刈りをして大変だったんだなあと思いました。
- ・稲を刈る時「うまくなってきたよ」と言われたので頑張れた。
- ・カマの使い方を教えてもらったらほんまに切りやすかった。

校外学習

1・2年は浜寺公園、3年は明治乳業とテザック、4年は関西空港、5年はヤクルトとガス科学館に行きました。

